

今期業況天気図

今期業況天気図

期間:令和2年4月～6月(売上・採算・資金繰り・従業員・今期業況のDI値は前年同期との比較)

全業種総合の天気図は「雨」。推移をみると、令和2年4月～6月期の総合業況DIは▲57と、前期▲40から17ポイントの悪化。前期の「雨」のまま悪化した。業種別では、最も落ち込んだ建設業は27ポイント、製造業が18ポイント、飲食業・サービス業が16ポイントと、いずれも急激に落ち込んだ。前期最も悪かった小売業・卸売業も更に5ポイント悪化した。

コロナウイルスの収束の先行きが見えない中で、飲食業・サービス業や小売業・卸売業の大半で深刻な不況が続くとともに、製造業や建設業においても、営業活動の停滞や取引先の操業停止・投資控えにより受注が急減し、すべての業種で「雨」が続いている。

	全業種 総合	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
売上	▲ 61	▲ 67	▲ 58	▲ 56	▲ 61
採算	▲ 57	▲ 63	▲ 48	▲ 51	▲ 59
仕入単価	▲ 17	▲ 21	▲ 21	▲ 17	▲ 13
販売単価	▲ 18	▲ 15	▲ 22	▲ 17	▲ 19
従業員	3	▲ 8	20	2	3
資金繰り	▲ 41	▲ 42	▲ 33	▲ 38	▲ 45
今期業況 (総合判断)	▲ 57	▲ 60	▲ 50	▲ 52	▲ 60
今期業況 天気図					

業況天気図凡例					景気観測調査
 快晴 DI値 31以上	 晴れ DI値 30～11	 薄曇り DI値 10～▲10	 小雨 DI値 ▲11～▲30	 雨 DI値 ▲31以下	<<景気観測調査>> 前年度同時期との景況を比較し、「良い／悪い」などの指標を数値化し景気動向を調査。 「良い」の回答数の割合から「悪い」の回答数の割合を引いて算出した数値(DI値)を用いる。

参考)今期業況天気図の推移

	全産業	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
3四半期前 令和1年7月～ 9月期					
2四半期前 令和1年10月～ 12月期					
1四半期前 令和2年1月～ 3月期					
今期 令和2年4月～ 6月期					

次期見通し業況天気図






次期見通し業況天気図






令和2年7月～9月(売上・採算・資金繰り・従業員・次期業況DI値は今期との比較)

全産業の次期見通しの天気図は今期に引き続き「雨」。

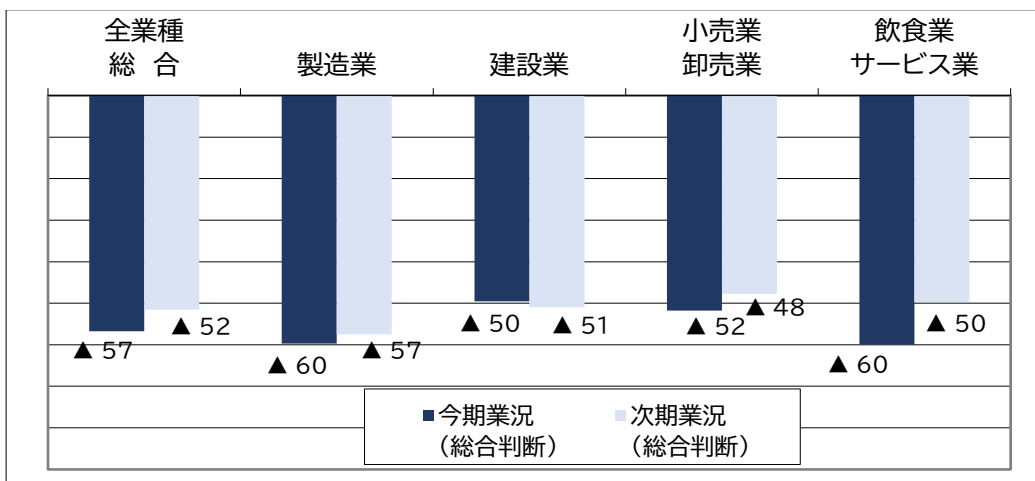
産業別にみると、建設業が「雨」のまま1ポイント悪化する以外は、製造業、小売業・卸売業、飲食・サービス業は若干改善する見込みであるが、全業種で「雨」のままの見通しである。

今期と次期を産業別に比較すると、今期マイナス60と非常に深刻な状況にある飲食業・サービス業では、警戒宣言の解除をきっかけとした景況の改善への期待が強いようである。その他の業種では、若干の改善の期待はあるが、コロナウイルスの影響は当面続くものと、悲観的な見方が多い。

	全業種 総合	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
売上	▲ 49	▲ 56	▲ 48	▲ 46	▲ 46
採算	▲ 47	▲ 53	▲ 48	▲ 42	▲ 46
仕入単価	▲ 18	▲ 21	▲ 21	▲ 20	▲ 14
販売単価	▲ 20	▲ 19	▲ 26	▲ 15	▲ 19
従業員	1	▲ 12	16	▲ 1	2
資金繰り	▲ 39	▲ 44	▲ 32	▲ 34	▲ 39
次期業況 (総合判断)	▲ 52	▲ 57	▲ 51	▲ 48	▲ 50
次期業況 天気図					

業況天気図凡例					景気観測調査
 快晴 DI値 31以上	 晴れ DI値 30～11	 薄曇り DI値 10～▲10	 小雨 DI値 ▲11～▲30	 雨 DI値 ▲31以下	<<景気観測調査>> 前年度同時期との景況を比較し、「良い／悪い」などの指標を数値化し景気動向を調査。 「良い」の回答数の割合から「悪い」の回答数の割合を引いて算出した数値(DI値)を用いる。

参考) 今期と次期の業況DI



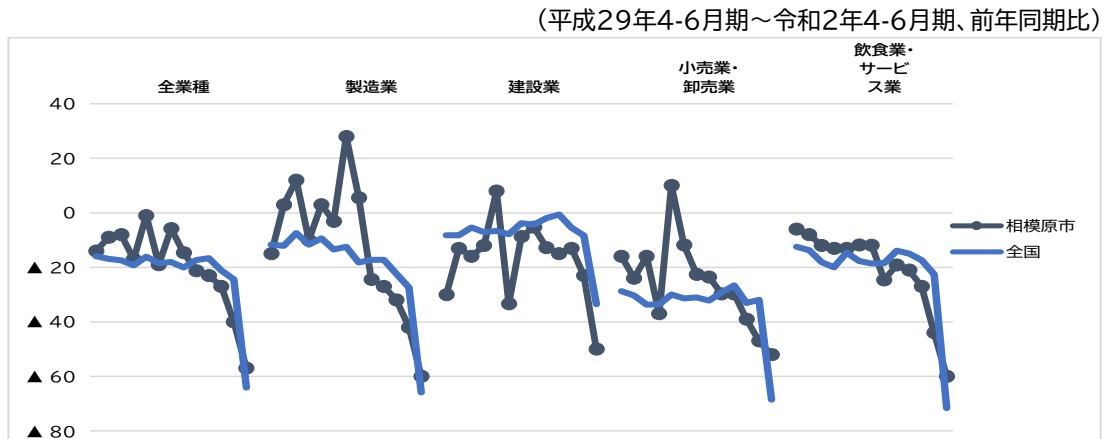
業況DIの推移

業況DI(前年同期比)の推移

全産業の業況DIは、前期▲40から▲57(前期差17ポイント減)と更に大幅に落ち込んだ。産業別にみると、落ち込み幅が大きかったのは、前期コロナウイルスの影響が比較的少なかった建設業であり、▲50(前期差27ポイント減)であった。製造業は▲60(前期差18ポイント減)、飲食業・サービス業も▲60(前期差16ポイント減)も、急激な悪化である。前期もつとも業況が悪かった小売業・卸売業も▲52(前期差5ポイント減)で更に悪化した。すべての業種でDIが▲50以下に落ち込み、危機的な状況を訴える事業者が多い。

コロナウイルスの影響が前期から直接的に出ていた飲食業・サービス業と、大半の小売業・卸売業に加えて、大企業の操業が実質的に止まってしまったことにより製造業・建設業も深刻な景況の悪化に見舞われた。

全国との比較では、建設業を除き全国のほうが、落ち込み方が激しくなっており、小売業・卸売業や飲食業・サービス業の全国のDI値は▲70前後まで落ち込んでいる。全国平均よりは世代構成が若い当市のほうが、これらの業種での影響は若干少なくなっている可能性がある。

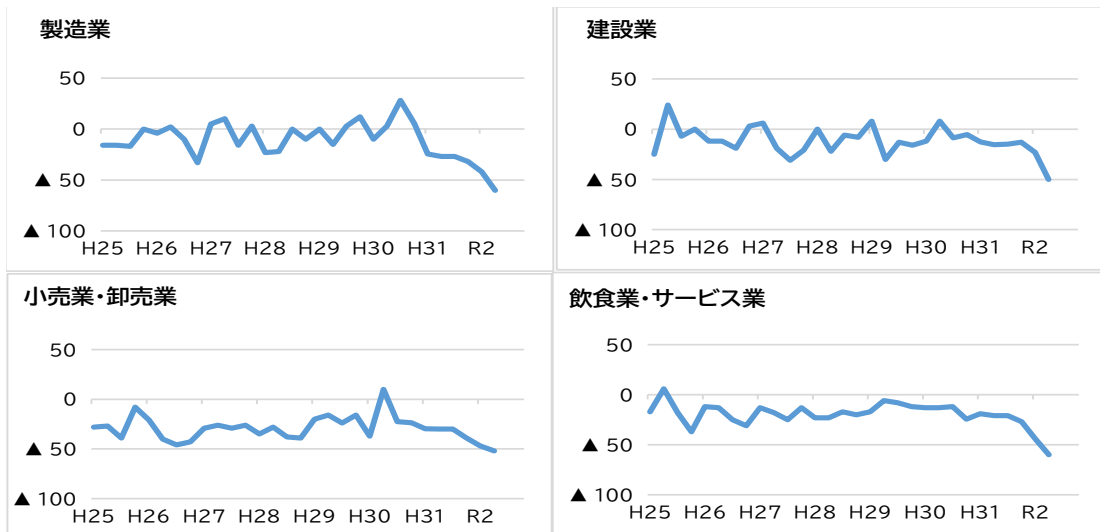


※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「業況判断 DI」を使用。

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

※業況DIについて、当所では「総合判断」、中小企業庁は「業況(自社)」を質問項目としている

参考)業況DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



業況DI（特徴的なトピックス）

産業別に寄せられた特徴的なトピックスは以下のとおりである。

【製造業】

- ・海外活動が出来ない。【ゴム紐製造・装粧品】
- ・設備投資の延期が多くなった。【産業用機械設計、製造】
- ・リモートワークで仕事の効率が大幅に向上。【医薬部外品の製造販売】
- ・発注増による時間外勤務(残業)が多くなることが懸念される。【もやし、カット野菜の製造】

【建設業】

- ・個人住宅需要の落ち込み懸念、金融機関の審査が厳しくなる、補助金・借入等の申請業務の増大。【建築一式工事、不動産売買業、不動産賃貸業】
- ・国、県、市の令和2年度予算における今後の発注の不透明感。【土木、舗装事業】
- ・外国人実習生が来日できず、人員不足。【基礎工事】
- ・陰圧の部屋の受注案件が増加。【病院の手術室、無菌室、クリーンルーム等設計施工】

【小売業・卸売業】

- ・新型コロナウイルス影響で食料品の客数、売上は大幅に増加。一方で衣料品は大きなマイナスとなった。【食料品、衣料品、住まいの品サービス、ネットスーパー等】
- ・店頭販売に関しては多少の落ち込み。葬儀関連の単価の下落が激しい。【生花、園芸用品の小売】
- ・10月の消費税増税後、高齢者は終活、買い控えで耐久消費財は買わず。新型コロナウイルスにより、余計外出しない。毎日の食の必要以外買わない。【メガネ、コンタクト、補聴器】
- ・喫煙所の減少により喫煙機械の消失。【たばこ、煙具団体】

【飲食業・サービス業】

- ・1月～3月期に想像もつかない急激な売上減少に、なすすべもない。【ラーメン専門店】
- ・令和2年度上期(4月～9月)の受注分がほぼ取消しに。今後の発生に期待。【旅行業】
- ・管理物件、テナントの新型コロナウイルスによる影響で賃料交渉多数。【賃貸アパートマンション仲介管理】
- ・コロナの影響により大型の宴会の減少。【居酒屋、飲食物の提供】
- ・新型コロナウイルスの影響で外出しないため、レンタカーがでない。【レンタカー、中古車販売】

売上DI(前年同期比)の推移

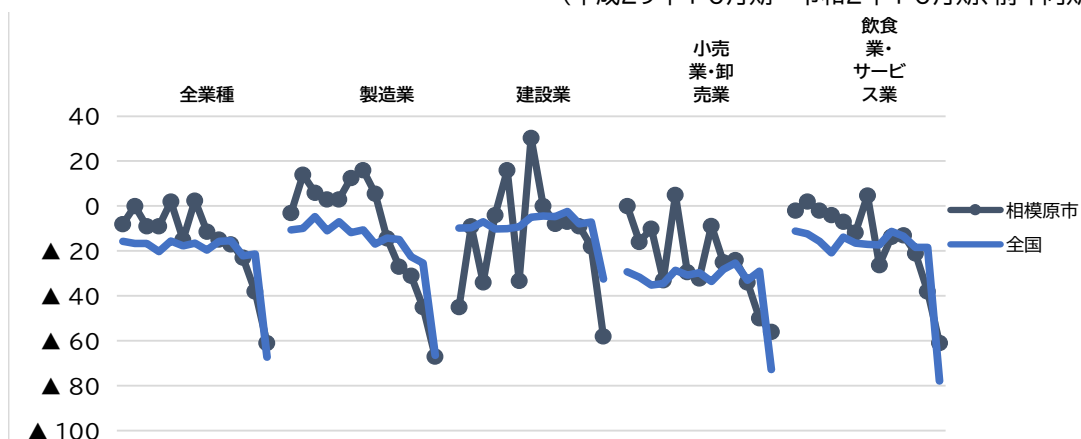
全産業の売上DIは、前期▲38から▲61(前期差23ポイント減)と、大きく落ちこんだ。産業別にみると、もっとも大きく落ち込んだのが建設業で▲58(前期差40ポイント減)の急激な下落となった。製造業の▲67(前期差22ポイント減)、飲食・サービス業は▲61(前期差23ポイント減)、小売業・卸売業は▲56(前期差6ポイント減)であり、全業種で▲55を下回る厳しい状況となった。

建設業は、オリンピック関連需要が終わったところで新型コロナが直撃した形となり、民間需要が急減し急速に悪化、製造業は新型コロナの影響による生産調整に加え米中の摩擦が再燃し受注が冷え込んでいる。

緊急事態宣言が解除となり消費の回復が期待された小売業・卸売業および飲食業・サービス業も、感染再拡大の恐れから先行きが見えない中景況が戻らない状況が続いているようである。

産業別に今期の数値を全国値と比較すると、前回までは当市のほうがDIが低かった小売業・卸売業と飲食業・サービス業で、全国値が急落し当市を下回り、全国的に厳しい状況である。

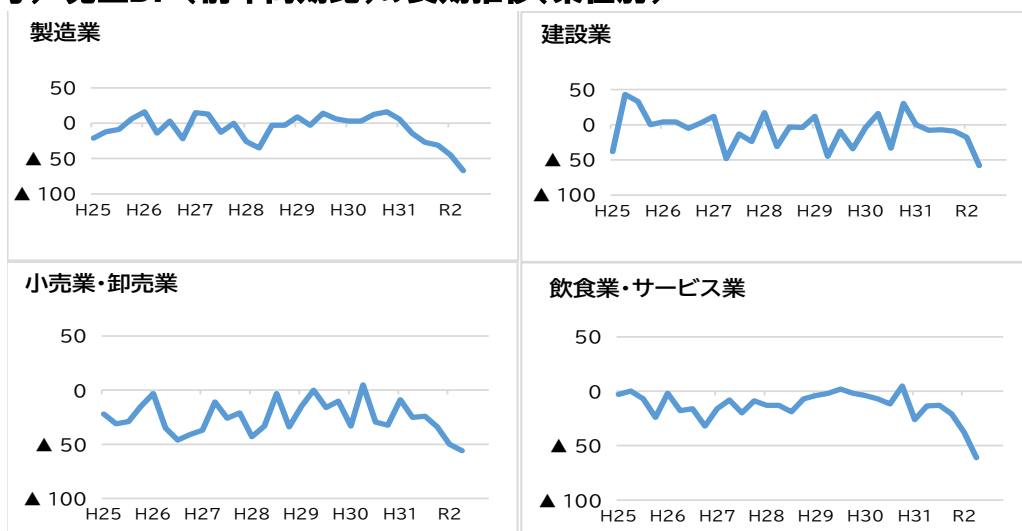
(平成29年4-6月期～令和2年4-6月期、前年同期比)



※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「売上額DI」を使用。

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

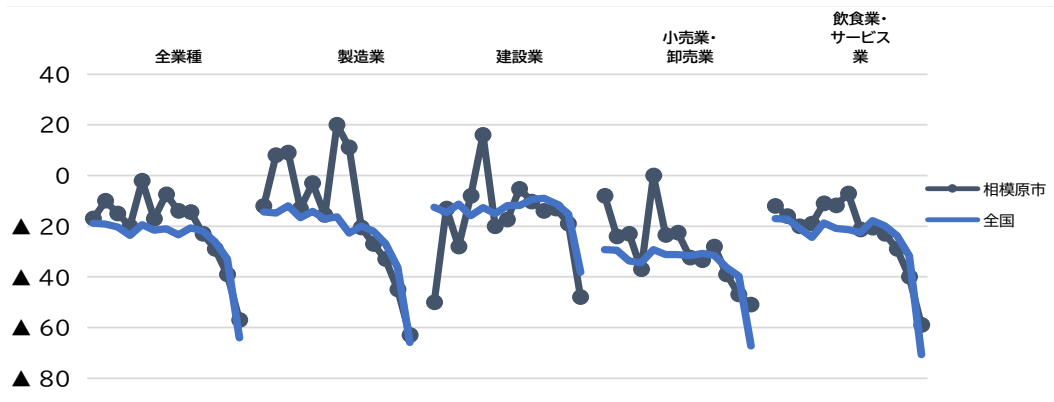
参考) 売上DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



採算DI(前年同期比)の推移

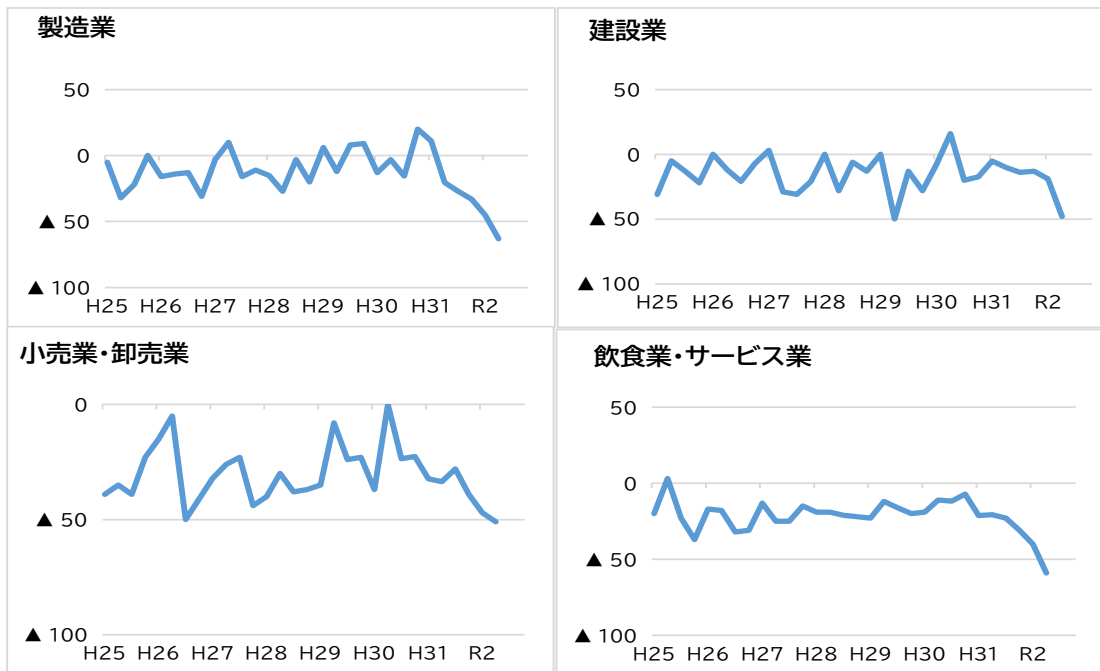
全産業の採算DIは、前期▲39から▲57(前期差18ポイント減)と、大きく減少した。
 産業別にみると、ポイント数では製造業が▲63(前期差18ポイント減)と最も悪く、飲食業・サービス業が▲59(前期差19ポイント減)、小売業・卸売業が▲51(前期差4ポイント減)と、いずれも▲50を下回る厳しい状況が続く。製造業では大手の工場の操業度が落ち込み発注が激減している事業者が多いようである。落ち込み幅では建設業が最も大きく▲48(前期差29ポイント減)であった。コロナにより好調だった民間のオフィス需要や住宅の新築・リフォームの先行きが見えなくなったため、受注が急減したことが大きい。
 産業別に今期の数値を全国値と比較すると、売上DI同様、小売業・卸売業および飲食業・サービス業で全国値が当市を下回るようになった。

(平成29年4-6月期～令和2年4-6月期、前年同期比)



※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用
 ※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用
 ※採算DIについて、当所では「採算」、中小企業庁は「経常利益」を質問項目としている

参考) 採算DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



従業員DIの推移

従業員DI(前年同期比)の推移

全産業の従業員DIは、前期16から3(前期差13ポイント減)になり、人手不足がほぼ解消した。

産業別では全産業でDIが減少しており、製造業では▲8(前期差12ポイント減)と人員の過剰感が出てきている。小売業・卸売業が2(前期差10ポイント減)、飲食業・サービス業が3(前期差14ポイント減)となり、新型コロナによる需要急減から人手不足が解消した状況である。建設業においても、DI値が20(前期差13ポイント減)と慢性的な人手不足が緩和され、前期までに見られた人手不足を懸念する声はほとんどなくなった。

産業別に今期の数値を全国値と比較すると、全業種において、ほぼ同様の傾向・同様のDI値となった。

(平成29年4-6月期～令和2年4-6月期、前年同期比)



※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「従業員数過不足DI」を使用。

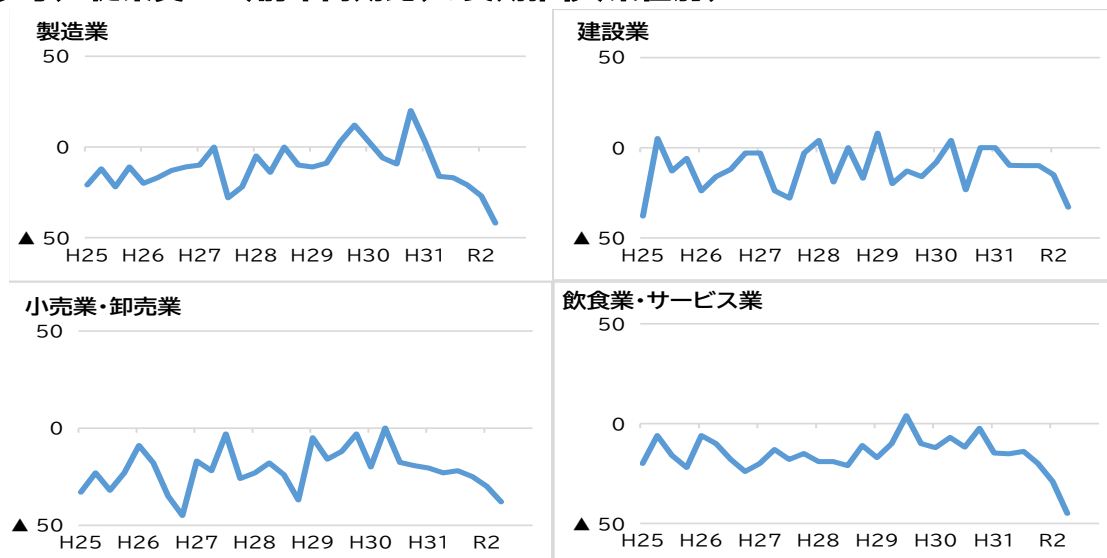
※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

※従業員DIについて、当所では「前年同期比」、中小企業庁は「今期の水準(過去との比較ではない)」を調査

※従業員DIについて、当所では「DI=不足-過剰、中小企業庁は「過剰-不足」で算出。

比較にあたっては、全国値の符号を反転させている。

参考) 従業員DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



資金繰りDIの推移

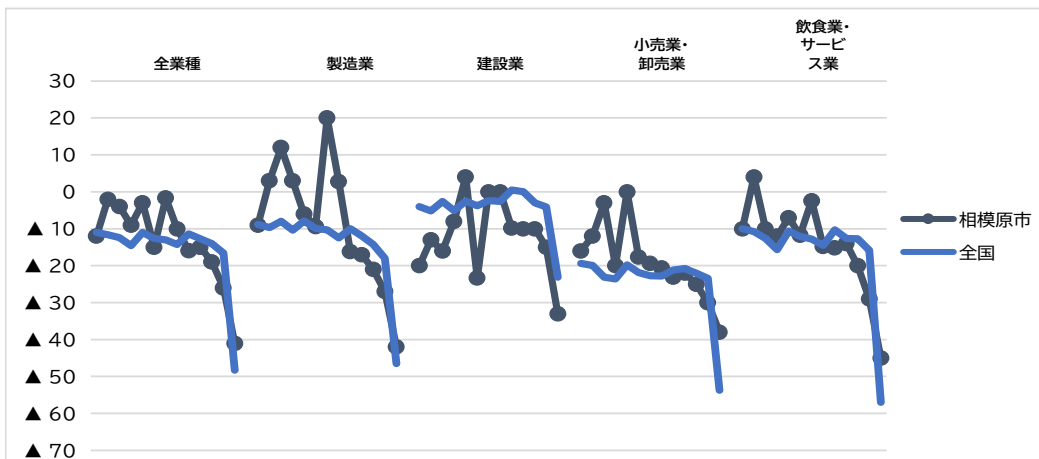
資金繰りDI(前年同期比)の推移

全産業の資金繰りDIは、前期▲26から▲41(前期差15ポイント減)で、前期から大きく悪化した。

産業別にみると、飲食業・サービス業は▲45(前期差16ポイント減)、製造業で▲42(前期差15ポイント減)、小売業・卸売業で▲38(前期差8ポイント減)、建設業は▲33(前期差18ポイント減)と、小売業・卸売業を除いて15ポイント以上の大幅な悪化であった。特に飲食業・サービス業と製造業は4割の事業者が資金繰りの悪化を訴えており、受注・売上の急減の一方で固定費負担が重くのしかかっているものと想定される。多くの事業者がコロナウイルス対策の緊急融資を活用していると想定され、各種給付金の拡充が進んできているため、短期的には対応できているものの、新型コロナウイルス感染症が長期化した場合には、資金繰りが厳しくなるおそれがある。

産業別に当市の今期の数値を全国値と比較すると、前期までは全業種で資金繰りのDIは当市のほうが低かったものの逆転が進み、建設業を除いて全国のほうが悪くなっている。

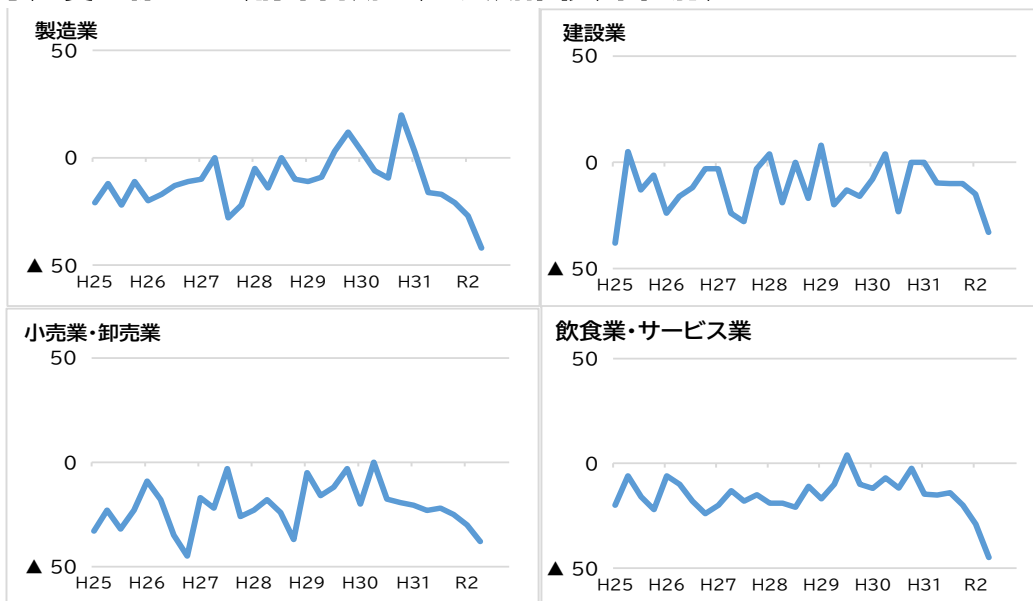
(平成29年4-6月期～令和2年4-6月期、前年同期比)



※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

参考) 資金繰りDI(前年同期比)の長期推移(業種別)



仕入単価DIの推移

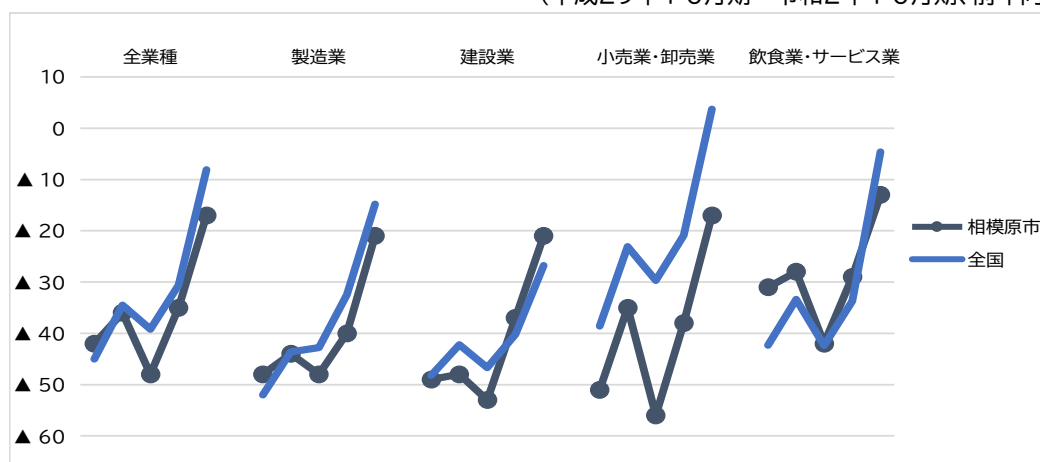
仕入単価DI(前年同期比)の推移

全産業の仕入単価DIは、前期▲35から▲17(前期差18ポイント増)と、前期に引き続き大幅に改善した。

産業別にみても、全産業でDIが上昇している。特に大きく上昇したのが、小売業・卸売業の▲17(前期差21ポイント増)で、製造業も▲21(前期差19ポイント増)、建設業は▲21(前期差16ポイント増)、飲食業・サービス業は▲13(前期差16ポイント増)と、いずれも大幅な上昇であった。6か月前には消費増税の影響で仕入単価が上昇したが、新型コロナの影響により消費行動が落ち込み、供給の過剰感が出てきたためと考えられる。

産業別に今期の数値を全国値と比較すると、数値の増減は全国と同じ傾向を示しているが、数値としては、建設業を除いて当市の数値が全国を下回っている。

(平成29年4-6月期～令和2年4-6月期、前年同期比)



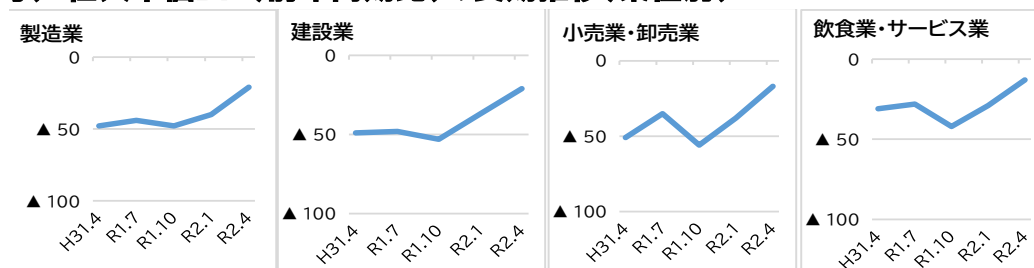
※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「原材料・商品仕入単価DI」を使用。

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

※仕入単価DIについて、当所では「DI=下落—上昇、中小企業庁は「上昇—低下」で算出。

比較にあたっては、全国値の符号を反転させている。

参考) 仕入単価DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



販売単価DI(前年同期比)の推移

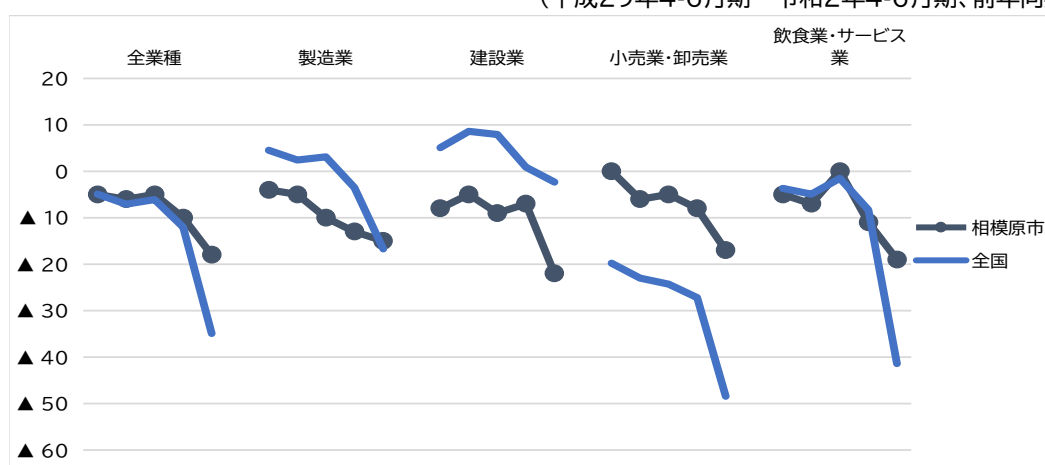
全産業の販売単価DIは、前期▲10から▲18(前期差8ポイント減)と、減少した。

産業別にみると、建設業が▲22(前期差15ポイント減)と最も下落が大きかった。飲食業・サービス業も▲19(前期差8ポイント減)、小売業・卸売業も▲17(前期差6ポイント減)と落ち込んだ。製造業は▲15(前期差2ポイント減)で下落幅は小さかった。

長期的に販売単価は下落傾向にあったが、今期は建設業における下落幅が大きかった。急激に景況が悪化したため、受注単価が影響を受けているものと思われる。

産業別に今期の数値を全国値と比較すると、全国における小売業・卸売業および飲食業・サービス業のDIの下落が激しく、当市を大幅に下回るようになった。消費需要の縮小の影響が首都圏よりも地方で大きく出ていることが覗かれる。

(平成29年4-6月期～令和2年4-6月期、前年同期比)

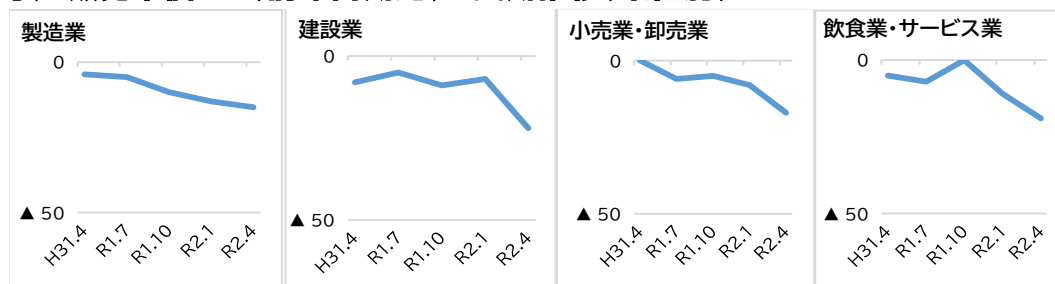


※全国値は、中小企業庁「中小企業景況調査報告書」より引用、「原材料・商品仕入単価DI」を使用。

※小売業・卸売業について全国値は「小売業」分類、飲食業・サービス業について全国値は「サービス業」の分類の値を使用

※建設業については、全国値は日本商工会議所「早期景気観測商工会議所 LOBO/建設業令和2年3月」分類の値を使用

参考) 販売単価DI(前年同期比)の長期推移(業種別)



集計表(景気観測調査)

			今期(R2.4~R2.6)				次期見通し(R2.7~R2.9)			
			売上:増加 採算:資金、総 合:好転 仕入:下落 販売:上昇 従業員:不足	不変	売上:減少 採算:資金、総 合:悪化 仕入:上昇 販売:下落 従業員:過剰	合計/DI値	売上:増加 採算:資金、総 合:好転 仕入:下落 販売:上昇 従業員:不足	不変	売上:減少 採算:資金、総 合:悪化 仕入:上昇 販売:下落 従業員:過剰	合計/DI値
製造業	売上	カブ数	30	42	236	308	38	61	209	308
		構成比	10	14	77	▲67	12	20	68	▲56
	採算	カブ数	23	68	217	308	25	95	188	308
		構成比	7	22	70	▲63	8	31	61	▲53
	仕入単価	カブ数	10	223	75	308	6	230	72	308
		構成比	3	72	24	▲21	2	75	23	▲21
	販売単価	カブ数	10	241	57	308	3	244	61	308
		構成比	3	78	19	▲15	1	79	20	▲19
	従業員	カブ数	19	245	44	308	14	244	50	308
		構成比	6	80	14	▲8	5	79	16	▲12
	資金繰り	カブ数	14	151	143	308	13	145	150	308
		構成比	5	49	46	▲42	4	47	49	▲44
	業況	カブ数	16	92	200	308	18	95	195	308
		構成比	5	30	65	▲60	6	31	63	▲57
建設業	売上	カブ数	15	60	139	214	29	53	132	214
		構成比	7	28	65	▲58	14	25	62	▲48
	採算	カブ数	14	83	117	214	21	70	123	214
		構成比	7	39	55	▲48	10	33	57	▲48
	仕入単価	カブ数	11	146	57	214	10	149	55	214
		構成比	5	68	27	▲21	5	70	26	▲21
	販売単価	カブ数	3	161	50	214	5	148	61	214
		構成比	1	75	23	▲22	2	69	29	▲26
	従業員	カブ数	51	155	8	214	46	157	11	214
		構成比	24	72	4	20	21	73	5	16
	資金繰り	カブ数	8	127	79	214	13	119	82	214
		構成比	4	59	37	▲33	6	56	38	▲32
	業況	カブ数	8	92	114	214	15	75	124	214
		構成比	4	43	53	▲50	7	35	58	▲51
小売業・卸売業	売上	カブ数	28	31	140	199	28	52	119	199
		構成比	14	16	70	▲56	14	26	60	▲46
	採算	カブ数	22	53	124	199	26	63	110	199
		構成比	11	27	62	▲51	13	32	55	▲42
	仕入単価	カブ数	20	126	53	199	15	130	54	199
		構成比	10	63	27	▲17	8	65	27	▲20
	販売単価	カブ数	17	132	50	199	15	139	45	199
		構成比	9	66	25	▲17	8	70	23	▲15
	従業員	カブ数	22	158	19	199	16	166	17	199
		構成比	11	79	10	2	8	83	9	▲1
	資金繰り	カブ数	9	106	84	199	11	109	79	199
		構成比	5	53	42	▲38	6	55	40	▲34
	業況	カブ数	16	64	119	199	18	68	113	199
		構成比	8	32	60	▲52	9	34	57	▲48
飲食業・サービス業	売上	カブ数	43	111	345	499	58	152	289	499
		構成比	9	22	69	▲61	12	30	58	▲46
	採算	カブ数	28	147	324	499	39	191	269	499
		構成比	6	29	65	▲59	8	38	54	▲46
	仕入単価	カブ数	18	398	83	499	16	399	84	499
		構成比	4	80	17	▲13	3	80	17	▲14
	販売単価	カブ数	17	368	114	499	17	368	114	499
		構成比	3	74	23	▲19	3	74	23	▲19
	従業員	カブ数	66	384	49	499	57	395	47	499
		構成比	13	77	10	3	11	79	9	2
	資金繰り	カブ数	15	245	239	499	21	260	218	499
		構成比	3	49	48	▲45	4	52	44	▲39
	業況	カブ数	22	156	321	499	31	189	279	499
		構成比	4	31	64	▲60	6	38	56	▲50
全業種 総合	売上	カブ数	116	244	860	1220	153	318	749	1220
		構成比	10	20	70	▲61	13	26	61	▲49
	採算	カブ数	87	351	782	1220	111	419	690	1220
		構成比	7	29	64	▲57	9	34	57	▲47
	仕入単価	カブ数	59	893	268	1220	47	908	265	1220
		構成比	5	73	22	▲17	4	74	22	▲18
	販売単価	カブ数	47	902	271	1220	40	899	281	1220
		構成比	4	74	22	▲18	3	74	23	▲20
	従業員	カブ数	158	942	120	1220	133	962	125	1220
		構成比	13	77	10	3	11	79	10	1
	資金繰り	カブ数	46	629	545	1220	58	633	529	1220
		構成比	4	52	45	▲41	5	52	43	▲39
	業況	カブ数	62	404	754	1220	82	427	711	1220
		構成比	5	33	62	▲57	7	35	58	▲52

集計表(トピックス)

製造業
新型コロナウイルスショック、買わない持たない。【浄水器の製造、レンタル業】
1. 新型コロナウイルスの影響、2. 米中問題、3. 日韓問題。【金属板金加工】
4月、5月の売上は対前年比で大幅に減りました。6月は戻りましたが、先行きは全く予想できません。【精密部品の販売】
4月、5月はそれほど変わらなかったが、6月に入ってガタンと受注が落ちた【大型機械加工】
イベントの中止で仕事がない。
イベント減少。【印刷関連、製本】
このコロナの影響で落ち込んでいる経済ですが、先が読めていないだけに不安増大です
とにかく、出来る事を的確に、着実に積み上げていくしかないと思っております。「必要な所に、必要な分だけ」を意識しないと破綻になりかねないと思います。【工業製品 塗装】”
この先、従業員が心配です。仕事がなくなり、いつごろまで続くか心配です。
コロナウイルスの影響。【金属製品製造業】
コロナの影響で大幅に受注が減っている。【製造装置の設計製作、金属、樹脂部品の切削加工】”
コロナの影響で売上予測ができない。【高速モータの製造販売】
コロナの影響により受注が減りつつある。【電気機械器具製造】
コロナ禍における景気状況。【機械部品製造】
テレワーク対応になり新規受注ストップ。【金属製品製造業】
マーケットは静か。まだ動きがない。【UVLED照射器、マイクロスコブ製造販売】
リモートワークで仕事の効率が大幅に向上。【医薬部外品の製造販売】
医療機器向けの電子回路製造、現況のコロナ騒動により売上増加を期待。【プリント基板】
営業活動の減少。【テーブルスポット溶接機設計、製造、販売、メンテナンス】
海外への営業展開が難しい(コロナの影響)。【光精密機器の製造・販売】
海外活動が出来ない。【ゴム紐製造・装粧品】
各企業が好転し、受注増することを期待します。
客先の製造ラインが停止しているところもあり、回復が心配。【インサーキットテスト、インサーキットテストフィクスチャ、ファンクションテスト】
休業に伴う雇用調整助成金の速やかな支援をお願いしたい。【金属製品製造業(熱処理業)】
協力企業の廃業。【金属エッチング、アルマイト銘板及びシール、シルク印刷製造】
景気が悪い。【印刷業】
景気悪化。【印刷業】
景気感、取引先の状況。【アウトソーシング(請負、派遣)】
景気感に関してはいいことは何もなく、新型コロナウイルスの影響を大きく受けている。先が見えないので、技術保持のため雇用をしたいが、それも動けず。【建設機械金属部品、生産設備金属部品】
景気低迷が長期化することへの不安。【空圧制御弁製造販売】
景気低迷による設備投資の減少。【自動化省力化設備の制御プログラム設計、制御盤設計製作】
景気不況、受注激減。【生産用機械器具】
見通しがたたない。【プレス加工】
幸いに休業することもなく、売上減少するも利益は不変。【輸送機用部品加工】
今期は新型コロナウイルスの影響が見通せません。【食品、食品添加物】
今期計画の実行予定が不透明になり、今後も見通しが立たない状況。【工業用製品開発・試作・製造】
今後の受注状況。【試作品、開発品】
最悪。【板金加工物の製造販売】
産業界の動向。【EMS(電子機器の受託生産サービス)】
仕事は新型コロナウイルスに関係なくありますが、発注価格が上がらないので利潤が悪く、社員にボーナスどころか給料を上げることもできず申し訳なく思っています。【木枠梱包、木製パレット製作、鉄製品製造】
仕事量、受注が減少している。【ポンプの取付ベース】
指針が見えない。政令都市の割には補助がない。【酒粕製造】

資金繰り。【角型紙管製造】
自社製品販売への変革期に当たり、自社製品の販売が波に乗るまでの苦境期に入っている。
既存の受託業務の受注落ち込みがコロナ禍の影響で発生している。【電気、電子機器開発製造業】”
自動車、建材の不振が大きく、約50～60%減となっている。【プラスチック押出成形装置】
自動車メーカー開発の遅れ等により仕事がない状況です。【自動車部品向けプレス金型設計製作】
自動車関連の仕事量減少。【切削工具製造および再研磨】
自動車部品、工作機械、金型メーカーからの受注減。【金属表面処理】
車載部品の動きが弱い。【コネクタ製造設備、ロボットによる自動化設備】
主受注先の生産計画の見直しによる売上減少。【建設機械部品製造業】
主要顧客がほとんど操業していない。【プレス金型用部材加工】
取引先の操業が落ちている。【輸送用機器製造業】
受注がない。【プラスチック加工業】
受注が激減です。【精密機械部品加工】
受注の激減。【産業用装置の開発、製造、販売】
受注の減少。【通信機器の製造、プリント基板実装】
受注の減少。【精密部品加工】
受注の先行きがよくわからない。【防炎加工(消防法により繊維に特別な加工をする)】
受注の不安定さ。【金属挽物、成型】
受注の立ち上がりの遅さ。【精密板金加工】
受注減。【産業機械組立】
受注減。【産業機械組立】
受注減。
受注単価減。
仕入れ単価上昇。【金属検査器部品】”
受注減少。【ゴムパッキン加工】
受注減少の不安はあるが、採用(パート)の状況は好転しているので、積極的に採用したい。【各種製品の加工、検査および梱包】
受注量の減少。【部品製作】
受注量の減少。【制御盤の設計、製造】
受注量の減少。【産業用環境設備の設計製作】
受発注の状況の悪化。【段ボール製函紙器一式、包装資材】
受発注先の自粛、テレワークなどが進み、仕事の流れが非常に遅く、いつ注文されるかが分からない状況にある。【精密部品加工】
商社の中国、海外への輸出の状況。【プラスチックの再生加工、販売】
商談会、展示会の中止やお客様の在宅勤務等による受注活動への悪影響。【精密機械製造】
上期は注残などで現状維持可能だが、下期の客先設備投資予算の緊縮に伴う売上げ減少への対策が必要。【省力機器、溶接治具、ロボットシステムの設計製作】
新型コロナウイルス。【金属加工】
新型コロナウイルスが世界に拡大し、工場稼働が停止していた影響が今後出てくる可能性あり。【電子部品製造販売】
新型コロナウイルスが沈静化しない限り当社の売上は増えない。【FRP製品】
新型コロナウイルスでイベントが激減(イベント商品)。【不織布製品企画製造販売】
新型コロナウイルスですべて悪化してしまった。【工場の設備の配電盤の製作、電気工事】
新型コロナウイルスで営業ができなかったこともあり売上が2～3割減少。【製缶業】
新型コロナウイルスで開発者が休みなどで受注がない。【プラスチック加工(試作)】
新型コロナウイルスによる景気悪化。【電気機械器具製造業】
新型コロナウイルスによる経済への影響がどこまで、いつまで続くかわからないため、大きな不安。【自動弁類の製造販売】
新型コロナウイルスによる受注減。【金属加工業】
新型コロナウイルスによる受注減。【精密板金加工】

新型コロナウイルスによる従業員募集が行いやすくなった。【製缶、金属加工】
新型コロナウイルスによる助成金等の対応が遅い。【シャフト、フランジ、ベアリングケース、ブラケット】
新型コロナウイルスによる得意先の工場の休業による売上減少。【プリント基板製造装置の製造販売】
新型コロナウイルスの影響。【精密、一般板金加工】
新型コロナウイルスの影響がある。【精密機械設計製作】
新型コロナウイルスの影響が出ていると思う。【電子装置の設計、製造】
新型コロナウイルスの影響で海外からの輸入部材が入ってこない。また、営業、メンテナンスにも行けず、新規設備導入の話も先送りになっている。【超音波ガリ取り洗浄装置】
新型コロナウイルスの影響で景気悪化。【精密部品加工業】
新型コロナウイルスの影響で材料の入荷が大幅に遅れている。受託が少なく期限が短い。【電子部品トランス製造】
新型コロナウイルスの影響で受注が減少。人件費部分で負担あり。【金属加工】
新型コロナウイルスの影響で受注が減少している。【電源開発】
新型コロナウイルスの影響で受注量が激減した。【真空装置関連の部品加工】
新型コロナウイルスの影響で新規の販売が足踏みしている。【キャンピングカー製造販売】
新型コロナウイルスの影響で販売不振。【自動車部品および精密機器部品プレス品】
新型コロナウイルスの影響により、アジア圏で製造される部品の通常ルートでの仕入では納期が間に合わず、市場調達による部品の仕入が増加する。結果として原価が上昇したり、そもそも予定納期による売上にならなかつたりする。【民生用電子回路基板設計／製造／販売】
新型コロナウイルスの影響により取引先の業況の悪化し仕事量が急減。【機械部品加工】
新型コロナウイルスの影響により受注の減少。【機械設計製作】
新型コロナウイルスの影響により受注物件の操業停止のため売上が延期される。【人工大理石加工製造業】
新型コロナウイルスの影響により大きな会社が発注に慎重になり、下請けとなる弊社の今後の見通しがたかない。【プラスチック金型製造】
新型コロナウイルスの影響による市場の動き。【除振台、防振装置、除振防振工事、除振コンサル、振動測定および解析】
新型コロナウイルスの影響による販売価格競争がより一層激化するのではないかと感じている。【アルミ手摺、門扉等の製造、取付】
新型コロナウイルスの影響による不景気。【金属部品加工】
新型コロナウイルスの感染拡大による、経済活動の緊縮。【段ボール箱の製造販売】
新型コロナウイルスの関係で受注が減少している。【金属表面処理】
新型コロナウイルスの関連で訪問先の減少と自動車販売減。【車輪付属リフト】
新型コロナウイルスの景気減速。【紙の再生販売】
新型コロナウイルスの件。【マットレス、繊維カバー類】
新型コロナウイルスの今後について。【建設機械部品、自動車部品】
新型コロナウイルス感染拡大の影響で顧客からの注文が減少し、今後の先が見えない。【プリント基板の実装、組立】
新型コロナウイルス感染症の発生状況。【電池の部品(ガasketなど)】
新型コロナウイルス騒動の落ち着き。【半導体装置の制作やケーブル加工】
新型コロナウイルス対応による影響が予測しにくい。【電力機器、免震、制振、制音デバイス、超電導線】
新型コロナウイルス不況で悪化。【光学ガラス加工業】
新製品の開発等新規案件の減少が多くなる。【工業用デザインモデルの製造】
新卒者の採用(応募)不足。【鉄道事業者の変電設備の計測器】
世界中で活動が停滞している。【電気機械製造】
世間状況を踏まえ芳しくない。【金属製品の塗装業】
政府の対応の遅さ。【食品加工機械製造販売】
設備投資の延期が多くなった。【産業用機械設計、製造】
先行きが不安。6～8月の内示が約30%落ちている。【金属加工部品】
先行きが不安で財布もかたい。【畳製作】
先行きが不透明。

先行きの見通しがこれまで以上に立たず、対応に苦慮しています。【電子機器部品組立】
先行きの予想が全く立たないこと。【工業塗装】
先行き不透明。【ポリエチレンフィルム製造加工販売】
先送りの案件が増えた。【産業装置、プラントエンジニアリング】
全てに減産傾向。【工業用銘板、スクリーン印刷】
短期間での売上の下げ幅が大きすぎる。【鋼板加工】
直接的な影響はないが、今後に漠然とした不安あり。【金属製品加工】
売上が最悪の状態が続く。【自動車部品】
売上の大幅減少、人員整理。
発注増による時間外勤務(残業)が多くなるのが懸念される。【もやし、カット野菜の製造】
半導体、工作機械向けが連動しているため、米中貿易摩擦次第。【金属部品加工(医療機、自動車、工作機械等)】
半導体業界の動向ならびに米国対中・韓の外交問題、製鉄関係の材料類の動向を注視している。半年先まで軽視できない状況。【半導体製造装置向け板金製品】
不況による消防予算の縮小。【消防被服製造】
不況の予感。【印刷業】
不況感を感じる。新型コロナウイルスの影響は大きい。【断熱カバー製作】
米中問題および新型コロナウイルスショックによる海外取引の減少が売上低迷に直結。【自動機械の設計、製作、販売】
米中問題からコロナ影響により、仕事確保減少による経営の圧迫。【金型・半導体部品・試作部品・精密機械部品・器具製造業】”
変わらず【省力機械製造】

建設業
雇用状況。【消防設備業】
7月以降の受注不安。【内装仕上工事、建築工事業】
コロナ問題による受注減少。
今後起こり得る消費者買い控えによるデフレ化。【建築工事 新築 改修全般、屋根工事、板金工事、金属工事、防水工事】
まずは新型コロナウイルスでの消費者側での停止。資材の調達が悪い(メーカー、問屋とも)いまだに不況感がある。【給排水衛生機器設備工事】
リフォームにお金を使う人が減少する【リフォーム】
安定して新規雇用が行えるのか不安。
陰圧の部屋の受注案件が増加。【病院の手術室、無菌室、クリーンルーム等設計施工】
営業訪問ができないため、リフォーム事業が激減。【仮設足場】
夏休み期間中工事の中止による公共工事の激減。【総合建設業】
外国人実習生が入国できないので、人手が不足している。【足場の組立、解体、リース】
外国人実習生が来日できず、人員不足。【基礎工事】
各種給付金のインパクトが弱いと感じている。【アンカー工事】
企業の設備投資されない事と民間で集客イベントの実施ができない事【ビル、工場、注文住宅、リフォーム】
契約件数の減少。【新築共同住宅(建方)】
景気が悪い。
景気悪化による個人、企業の消費や投資の落ち込み。【建築塗装】
建設業における従業員の高齢化。【造園、土木工事業】
建築工事の減少。【建物新築工事】
個人、法人とも消費に対して慎重な気がします。【塗装、防水】
個人住宅需要の落ち込み懸念、金融機関の審査が厳しくなる、補助金・借入等の申請業務の増大。【建築一式工事、不動産売買業、不動産賃貸業】
個人消費の減少が心配。【外構工事】
個人消費の出し控えが感じられる。【外構】

雇用不足。【とび土木工事業、機械器具設置、管工事】
公共工事による懸念。【管工事設備業】
公共工事の計画時期。【電気通信施設の設計、施工、保守およびコンサルティング業務】
公共工事の減少。【道路工事(安全施設)】
公共工事の減少。【電気設備工事】
公共工事の減少や住宅関連業の需要の低迷から受注減少が今後見込まれる。【土木工事業】
公共工事の増加をお願いしたい。【公共工事】
工事発注が少ない。【管工事】
国、県、市の令和2年度予算における今後の発注の不透明感。【土木、舗装事業】
今のところは、そこまで影響はないが、第二波、第三波が来るとわからない。今期は公共工事ではなく民間工事に力を入れる予定でしたが、民間工事となると、社会の金の動き次第では、今取り掛かっている工事でも縮小や中止、延期等々あると予測はできるので、何しろ当社の周りの人間がコロナ、にかからない、うつす人にならない。というのが第一です。【一般土木】
今のところは変わらないが、今後先行きの見通しが不鮮明のため不安。人員不足も不安。【新築、既存住宅、シロアリ防蟻工事、衛生害虫駆除】
今期は変わらないが、来期以降が不安です。【特注家具設計施工】
今月までは注文請済の工事が多かったため順調だったが、新型コロナウイルス発生以降の受注がない。【管工事】
今後の受注が減りそう。【電気工事、空調工事】
今後の新築工事の状況。【住宅基礎工事】
今後不動産業界の落ち込み、新築案件の減少。【管工事】
仕事が減っている。【店舗什器の組立】
社会全体の閉塞感と真逆のチャンス。【看板製作、取付】
受注スケジュールが予測不能。【電気工事】
受注の状況。【サイディング工事】
受注数が減少している。経済低迷のためと思われる。【ポンプ、送風機のメンテナンス】
受注量の減少。【電気工事業】
従業員不足。【機械器具設置業】
上位会社(いつも工事を頂いている)の仕事量の減少。【建築塗装】
上半期は好調だったが、上半期が工事受注の減少を懸念している。【内装業】
新型コロナウイルスで発注激減し、財政支援を申請も保証協会が難色。【空調設備業】
新型コロナウイルスで不況。【建築塗装】
新型コロナウイルスにより工場、テナントが休業しているため仕事が減少。【工場、テナントの間仕切り】
新型コロナウイルスにより仕入材料がストップし、民間工事が減少したため、繁忙期は不況だった。【造成工事、外構工事】
新型コロナウイルスによる稼働低下。【通信設備工事業】
新型コロナウイルスによる工事の減少。【土木工事業】
新型コロナウイルスによる不安。【建具工事業】
新型コロナウイルスの影響があると思うが先行きが見えてこない。【土木工事、外構工事】
新型コロナウイルスの影響がいつくるか。【造園、土木】
新型コロナウイルスの影響が出てきた。【新築工事、リフォーム工事】
新型コロナウイルスの影響が大きい。【カーテン、ブラインド、カーペット】
新型コロナウイルスの影響で公共工事の発注が遅く、少ない。【土木、建築】
新型コロナウイルスの影響で工事受注が先送りされている。【一般住宅のリフォーム】
新型コロナウイルスの影響で材料の入手が困難。【電気工事】
新型コロナウイルスの影響による行動の制約が感じられる。【電気工事業】
新型コロナウイルスの影響による不景気感。【建築防水工事業】
新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されるとともに、建設市場固有の課題として、新設等を主体とした「フロー」型から維持・修繕等の「ストック」型への需要の質的变化や、高齢の建設就労者の大量退職による人材不足が深刻化することが予測され、長時間労働の解消や働き方改革の実現等への対応が求められるなど、構造変革が迫られています。【土木、建築工事請負事業・不動産事業】

新型コロナウイルス自粛で客先が売上減となり、受注が90%減となった。【情報通信の弱電配線作業】
新型コロナウイルス不況がいつまで続くのか。【防水工事】
真価の問われるとき。【外構関連工事】
人員確保が難しい。【測量、大工工事業】
設備投資をされる企業が新型コロナウイルスの影響で停滞状態。【防犯カメラ工事、電気工事】
先が読めない。【リフォーム】
先が読めない。【橋梁防護柵、ステンレス、鉄、アルミ防護柵製作施工】
先行きが不透明なことによる不安。資金確保。
全体としてビル、工場、倉庫等の建方の減少気味。【鉄骨建築加工業】
単価下落、税。【型枠工事】
長期の不況を感じる。【住宅のキズ補修(リペア)】
発注してから納品されるまで時間がかかるようになったため、仕事を回しづらくなった。【外構工事】
不況感。【庭園管理】
不況感あり。
不況感しかない。【住宅リフォーム、新築】
物件減少による受注競争。【内装工事業】
物件数の減少。【鉄骨加工、組立】
弊社は公共工事を主体に行っており、今年度は例年通りの発注が予想されるが、コロナの影響により来年度以降の建設事業費の減少は避けられないと思うので心配。【土木工事、舗装工事、水道施設工事】
民間工場等の設備工事の減少【給排水衛生工事、空調設備工事】

小売業・卸売業
製造業関係は受注残等で3月くらいまで良かったが、5月以降月を重ねるほど、影響感悪化。【工業用産業ゴム、樹脂、金属製品、その他の販売】
10月の消費税増税後、高齢者は終活で買い控えて耐久消費財は買わず。新型コロナウイルスにより、余計外出しない。毎日の食の必要以外買わない。【メガネ、コンタクト、補聴器】
3月～5月動けなかった方々が、6月に入って動き出している(商機を逃した分取返しまではいかない)。 【洋服販売】
ECの変化。【輸入品販売】
Wワーク者増加。【弁当、菓子、生鮮】
イベント、パーティー、会議等での受注の見通しがたたない。【弁当、惣菜】
イベント関連の仕事が全部中止になり、これからの仕事が心配です。【家電販売】
イベント中止に伴う受注のため、この先やりきれない。心配である。【酒類全般、タバコ、小売販売】
イベント等の中止に伴う販売機会の喪失。【和菓子製造小売】
コロナウイルス感染症拡大防止のための営業自粛の影響。【アンテナショップ】
コロナ禍による、お客様の購入機会の減少が懸念される。【生花 園芸】
一回の受注数が減っている。【作業服、作業用品販売】
何と言っても新型コロナウイルスの影響が大です。緊急事態宣言中は、納品先の多くが休業し、販路を絶たれました。年度末、年度初めのイベント自粛も多く、需要が蒸発しました。【米菓】
各イベント等の中止による売上の減少。【和菓子製造販売】
喫煙所の減少により喫煙機械の消失。【たばこ、煙具団体】
禁煙でタバコが売れない。【タバコ、塩、酒】
景気の今後の落ち込みに危機感。【釣り具】
景気低迷。【水道機械卸売】
景況感の先行き不透明による各セクターの投資控え、消費控えが要因となった業績の下押し。【電設資材卸売】
個人消費の低迷。【リサイクルショップ】
行楽シーズン商品の売上減少が大きく売り上げダウン。【衣住食料品販売】
今年中新型コロナウイルスの影響で消費低迷が不安大。【衣料品小売販売】
最低賃金や手数料など経費がアップしている。【お菓子、食品、タオル、カタログギフト】

仕入れ増大による、資金が問題。【自動車修理、販売、運輸】
仕入れ先の当社販売先への直売が増加傾向。【建築、建設材料販売】
自粛ムードになっている。営業活動が思うようにできない。【OA 機器販売、PC など】
自動車メーカーの業績悪化。【石油製品販売】
自動車生産動向(特にタイ)。【自動車部品用材料の輸出】
自分の体調不良のため。【弁当小売】
受注が微減。【介護用食品の開発および販売】
受発注の減少。近くのコンビニがなくなったので、コンビニの売上は上昇【化粧品、健康食品製造販売、コンビニ経営】
宿泊業の今後の景気【24時間風呂機器販売、消耗品販売・修理】
消費の低迷。【自動車ディーラー】
消費者がどこで買い物をしているかわからない。【お茶、海苔、しいたけ、コーヒー】
食品、菓子の供給が特に伸長している。【食品、日用雑貨品等】
新規客増加により売上の増加。【自動車販売および自動車法定点検、修理】
新規顧客の減少。【医薬品、化粧品】
新型コロナウイルス。【家電販売】
新型コロナウイルス。【時計、メガネ、宝飾】
新型コロナウイルスで商品の仕入れができない。【医薬品、工業薬品、化粧品、雑貨】
新型コロナウイルスによる生活様式の変更。客数。【化粧品販売、エステ施術】
新型コロナウイルスによる物流、生産の停滞により非鉄スクラップの需要、発注が激減。【非鉄金属スクラップ売買業】
新型コロナウイルスのためマイナスです。【肉屋、パン屋、時計、花屋】
新型コロナウイルスの影響。【スポーツ用品】
新型コロナウイルスの影響。【文具、事務用品】
新型コロナウイルスの影響から先行きが不透明。【地方卸売市場(青果)の運営】
新型コロナウイルスの影響が大である。
新型コロナウイルスの影響で見通しが立たない。【機械、工具、荷役運搬機器】
新型コロナウイルスの影響で今後先行きの見通しがたたない。【機械、電気、電子、物流に関する部品、材料および機器の輸出入、販売およびアフターサービス業務】
新型コロナウイルスの影響により売上の減少がどれくらいまでになるのか、また回復することができるのか【量材料卸販売業】
新型コロナウイルスの影響大(特に6月)。量販店が解除したため。【玩具(男子、女子玩具)、一部駄菓子】
新型コロナウイルスの感染に従業員の不安がある。【食料品販売】
新型コロナウイルスの今後の影響。【住宅設備機器卸売業】
新型コロナウイルスの前より予算が減少しているため下向きでした。【空気圧機器製造、卸売業】
新型コロナウイルス以前は改善傾向にあると感じていたが、以後は大幅に悪化。【新聞販売、新聞折込広告、食品配達(出前)】
新型コロナウイルス影響で食料品の客数、売上は大幅に増加。一方で衣料品は大きなマイナスとなった。【食料品、衣料品、住まいの品サービス、ネットスーパー等】
新型コロナウイルス拡大によるライフスタイルの変化。【スーツの販売】
新型コロナウイルス拡大防止対応状況による。【やきとり、から揚げ専門店】
新型コロナウイルス関係にて急速に販売不振の状況になった。【非鉄金属製品、材料等の販売】
新型コロナウイルス後が不安。【冷凍鶏肉製品輸入卸】
新型コロナウイルス自粛の影響がきつい。【家電販売、工事、修理、リフォーム】
新型コロナウイルス終息が早く来てほしい。人員配置が難しい。【薬局】
新型コロナウイルス終息の先が見えず、お客様の今後の考え方が分からず、大変不安である。【自動車硝子施工販売】
新型コロナウイルス問題で患者さんが減少および売上高減少。【メガネ、コンタクト販売】
折り込みチラシの受注減。【新聞販売店(読売新聞)】
先行き不安。【機械工具、作業工具、伝導要品】

先行き不安。【乾物食品】
前半は新型コロナウイルスでの外出自粛による売上増だが、後半はその反動が来る予想。【スーパーマーケットチェーン経営(生鮮食品、一般食品)】
大工不足。【木材、新建材、設備機械】
第二波の心配。【パン製造】
店(倉庫でも良い)を出したいが空きテナントがない。【自動車用タイヤの販売、交換】
店頭販売に関しては多少の落ち込み。葬儀関連の単価の下落が激しい。【生花、園芸用品の小売】
店舗のごみ箱の撤去やトイレの使用禁止により従業員の業務がかなり削減され、新型コロナウイルスの前から懸念していた従業員の感染リスクが軽減された。【コンビニエンスストア】
特に学校給食の休止が痛手となりました。【生鮮青果物】
燃料の変更(東京ガス、オール電化など)。【LP ガス、灯油販売、リフォームなど設備工事】
買い控え【酒類たばこ飲料】
売れなくて暇です。【食品小売り】
売掛金の回収状況。【食肉】
不安感。自粛が経済を止めている。流通がとまり、人が来ない。【印章、ゴム印、印刷】
不況。【酒類販売、飲食】
目に見えて売り上げは落ちている。代替品等を考えて売り込む努力を自分なりにした結果は出ている。それもすぐにまねされるのが残念。【金物小売】
来店客数が減って売上が下がっている。逆に通販は売上が良い。【自動車用品製造販売】

飲食業・サービス業
新型コロナウイルスによる悪い景気。【居酒屋】
インバウンドの低迷により企画の需要が減り、提案の機会を作ることが難しくなった。【デザイン、イラスト、企画】
雇用状況。【介護事業】
新型コロナウイルス感染症拡大による受注減や失注。【内部統制、マネジメントシステム導入・維持支援、マネジメントシステム認証取得・維持支援コンサルティング】
お客様がほぼ個人のため、消費の減少が懸念される。趣味の車を扱っているの、消費の優先順位が下がってしまいそう。【中古車販売・修理】
1月～3月期に想像もつかない急激な売上減少になすすべもない。【ラーメン専門店】
20%以上売上がおちました。【部品、一般雑貨の輸送と保管】
3月から5月までの外出自粛、緊急事態宣言の影響で動きが止まり、消費税増税から一気に落ちが感じます。【不動産売買、仲介、管理】
3月より新型コロナウイルスの影響で来店が少なく、6月以降が不安。【不動産の賃貸、売買の仲介】
3月頃から不況になる4月の緊急事態宣言後更に悪く売り上げ50%減少【美容業】
4月～6月の対前年比は54%。
Covid19の影響による契約期間満了者が増加。【アウトソーシング・人材派遣業】
いつまで続くのか先の見えない不安。【カフェ】
イベントの中止の影響が大きい。【新聞発行業】
いろいろなことに対する憤り。【学習塾】
エンドユーザーの購買意欲の低下。【不動産売買、管理】
お客様の需要がなくなっている。【旅行商品の販売および旅行の手配、相談】
お客様の出足が鈍い。
お金をかけてくれない。【自動車整備業】
かつて経験したことのない不況実感。【居酒屋】
キャッシュレス化に伴う諸経費の増加が大きい。【動物病院】
ここ数年国全体が不況下にある上に新型コロナウイルス問題がそれを増強した。【人事労務コンサルタント】
これから本格的に不況が来る。【税理士事務所】
コロナウイルスによりお客様の倒産等が懸念される。【税理士事務所】
コロナウイルスの影響。自粛要請がでているため来店が遠のいているから。【美容業】

コロナウイルス感染症。【税務申告、相談 会計】
コロナによる先行き不安【ソフトウェア開発】
コロナの影響【動物のしつけ・訓練・講師派遣・セミナー事業】
コロナの影響で、売上ダウン。【生命保険、損害保険代理業】
コロナの影響により、大手の開発プロジェクトが悉く止まっている。またテレワークにより新規参画者は教育できないという点から、新規参画可能なプロジェクトが極端に少ない。よって社員の待機が発生している。【システム開発】
コロナの影響により大型の宴会の減少。【居酒屋、飲食物の提供】
コロナ禍におけるテナントの売上低迷に伴う減賃要請、退店要請。【ショッピングセンター運営管理】
コロナ禍による受注減少。【清掃管理(建物清掃業他)】
コロナ禍のせいで金融がタイトになり、不動産価格(ビル、事業用土地)の下落が生じ、売買件数が減少している。【不動産コンサル(権利調整)、不動産仲介】
コロナ禍の影響で消費低迷景気後退。【広告代理業(ポスティング)】
コロナ感染の影響による顧客生産量大幅減少による休業日数増大と、新規顧客や見込み客より受注キャンセルによる売上げ不振。【人材派遣、人材紹介】
コロナ後、生活スタイルの簡素化が継続される事の危惧。それによって経営環境が変化する事への対策。【葬祭業】
コロナ対策【賃貸業】
すべて新型コロナウイルス。【食事】
とにかく新型コロナウイルスの影響が大きすぎた。【イタリア料理】
なし。【建物清掃事業、廃棄物処理事業、工業薬品販売事業】
まだ大きく変わった感はないが、これから少しずつ減少する予感あり。
レストラン、チャリティショップを運営しているが、お客様が減少している。また、施設を利用する利用者様も新型コロナウイルスの影響で通所を控える方がいるため、収益が減少する可能性を感じる。【社会福祉サービス(主に就労支援施設を運営)】
ワクチン、不妊手術等が減少し、売上が下がった。【獣医業】
一番の問題点は、人員不足である。募集広告を出しても反応がなく憂慮している。有料紹介を利用すると人は来るが、全体的に質が悪く且つ代金が高い。特に介護業界は人の集まりが悪い。【訪問介護】
引越の顧客数の減少、家電配送の件数の減少。【引越事業、家電配送】
営業時間の短縮やスタッフも少なくしての営業なので、売上は減ります。しかしながら、10%~30%の収入減のお店には何の支援もないのはつらいです。何か方法はないのでしょうか。【理容】
煙火の打上が2月よりなし。今後も受注はないと判断しています。【花火打上業、検査梱包(紙製品)】
家賃の値上り。【倉庫業、顧客資産品のサプライチェーン】
会議、イベント、ロケの復活はあるのか不安。【弁当宅配】
会社関係の接待が全く消えてしまっています。【手打ちそば】
回復に向かう時期。【鋼材、LP ガス、自動車部品】
外出自粛による宅配需要が増加傾向。【食品輸送、個人宅配】
外食回数減少。【寿司】
管理物件、テナントの新型コロナウイルスによる影響で賃料交渉多数。【賃貸アパートマンション仲介管理】
企業活動ではないが、文化活動はすべて中止です。高齢の方が多いため、健康維持が心配です。【文化団体】
客が動かず売上減。その間に相場が下振れ。【土地建物売買】
客数減少。【酒、肴、食事】
客足。【不動産仲介】
休業により悪化。【整体、健康関連グッズ販売】
休業により今後の見通しがたたない。【写真業】
緊急事態宣言の影響。【昇降機保守メンテナンス】
景気感。【宅地開発分譲、建売分譲、土地売買、仲介】
景気後退。【食品、自動車部品、医療用雑貨】
景気動向。【情報処理】
個人消費低下。【自動車板金塗装修理】

個人消費低迷による売上不振。【金融業】
顧客先企業が不振になれば、その影響が出やすい。【社会保険労務士】
購入者の減少、仕入物件の減少。【不動産売買、賃貸】
高齢化。【清掃】
国内同様に海外顧客先(アメリカ、EU、インド)もコロナの影響で大幅に受注活動が鈍化。今月6月は偶々大口出荷が3件重なり売り上げ高が増えているが下半期は未だ目処立たず。【光学レンズ輸出(工業用、医療用)】
今は耐えるときです。
今期はすべてにおいて新型コロナウイルスが原因で不況をきたしていると思っています。【中華料理店】
今後のコロナの状況により景気は特に不安定。【自動車販売、整備】
今後の先行きが不透明で不安です。【生保、損保代理店】
再就職支援事業を展開しており、受注は増える傾向。【人材紹介事業】
仕事がない。【広告代理店】
仕事の減少。【ウェディング、婚活】
仕事の問い合わせ、受注は増えてきてますが、例年通りとはなっておりません。【舞台制作およびその他関係業務】
コロナ感染拡大防止のため、イベントや施設の閉鎖が相次ぎ、収入が大きく減った。また、さらに見込めない状態のため、不安が多い。【珈琲の移動販売】
事業の継続があまり考えられない商店が多い。【商店会事務所】
時短営業や消毒にかかるコストや手間が増えたが、消費者の利用は減。【クリーニング】
自粛の影響で受注増が期待出来ない。【建設資材賃貸】
若者の企業参入が減少している。【理容】
主に新型コロナウイルスの影響で得意先によって販売品の増減が激しく、その影響で収入(売上)にムラが多い。従業員は安定している。【冷蔵加工食品の輸配送】
取引先(製造業)の稼働率低下により産廃発生量減少で苦しい。【産業廃棄物処理(リサイクル)】
受注減少に伴う顧客、取引先の新規開拓。【車両マーキングデザイン制作、看板サインデザイン制作、WEBサイトデザイン制作管理、WEBサーバー等構築保守、情報システムコンサル、企業ブランディング支援】
受注先の状況。【印刷物制作】
受発注が極端に落ちた。【警備業】
受発注の状況悪化。【建築設計監理業】
需要が減少した。
修理が必要な機器が増える。【理容業】
住宅着工数減少。【クレーン、生コンポンプリース】
従業員不足。【税理士業】
従業員不足による悩み。【地質調査、モノレール施工】
消費の低下。【介護、福祉用具、居宅支援】
消費の低下と集客の低迷により、経営が悪化している。【お好み焼き店】
消費の低迷(不動産)。【不動産売買】
消費の冷え込み。【自動車整備】
消費マインドの低下。【広告、印刷、企画、制作】
消費控えによる影響。【クリーニング】
消費者の不安心理の継続。【カイロプラクティック】
消費者状況。【メキシコ料理店】
消費税増税後不況になったと感じたが、新型コロナウイルスの件で一層深刻になった。
伸びている分野なのですが、全国的につながりが点在していても、地元の横のつながりが少ないのでどうしていくか考え中です。【撮影・ウェブサイト制作】
新規受注の鈍化。【税理士事務所】
新規受注の鈍化。【税理士事務所】
新型コロナウイルス。【売買、売買仲介】
新型コロナウイルス。【整骨院】

新型コロナウイルスショック。【医療、卸売業】
新型コロナウイルスでイメージダウンが激しい。収入減による客の減少も増加。【音楽教室、ライブハウス】
新型コロナウイルスでの減少。【産業機械修理業】
新型コロナウイルスで案件数の減少。
新型コロナウイルスで休業影響。【ジュース】
新型コロナウイルスで訪問ができないのが厳しい。【人材紹介業】
新型コロナウイルスにつきる。【理容】
新型コロナウイルスによって来店が減少。維持していけるか不安。【美容業】
新型コロナウイルスによりキャンセル。【高齢者介護、保育】
新型コロナウイルスによりテナントが休業を余儀なくされた。【不動産賃貸管理】
新型コロナウイルスにより経営環境変化。【カーコーティング、カーフィルム、板金塗装】
新型コロナウイルスにより自粛【。ネイルサービス】
新型コロナウイルスによるお客様の信用不安の発生。【金融】
新型コロナウイルスによる影響。【道路旅客運送業】
新型コロナウイルスによる影響大。【不動産仲介業】
新型コロナウイルスによる外出を避ける傾向。医療用品が手に入りづらい状況。【小動物、床】
新型コロナウイルスによる外食回数の減少。【レストラン】
新型コロナウイルスによる景気の悪化。【布団のレンタル】
新型コロナウイルスによる景気の不況。【個店サポートおよび送客事業】
新型コロナウイルスによる経営の悪化。【海外引越業】
新型コロナウイルスによる経営環境の変化。【賃貸経営】
新型コロナウイルスによる経済の低迷と国、市のなさ。【住宅分譲地企画販売、売買仲介、管理】
新型コロナウイルスによる受託先事業所の業績不振。【社会保険労務士業】
新型コロナウイルスによる諸影響。【エンジン、ターボチャージャの設計者】
新型コロナウイルスによる店舗の休業、時間短縮で売上が半減。【貸し自動車(レンタカー、カーリース)】
新型コロナウイルスによる納入先の倒産、閉店、経費削減。【貸植木業】
新型コロナウイルスによる不景気。【飲食事業】
新型コロナウイルスに係る感染症対策費に補助を出してほしい。【機械部品、電機設備機器、能舞台装置等】
新型コロナウイルスのこれからの状況。【そば屋】
新型コロナウイルスのため一年間は売上が下がるだろう。【自動車整備】
新型コロナウイルスのため外出しない客足の減少、売上不振。【理容】
新型コロナウイルスのため売上減、人件費のみ増加(雇用確保のため)。【総合ビル管理業】
新型コロナウイルスの為、民間工事の減少。【エアコンプレッサーの販売、メンテナンス】
新型コロナウイルスの営業自粛により売上減。今後もより厳しくなるだろう。【学習塾】
新型コロナウイルスの影響。【金属の凝固のシミュレーションシステムの開発、販売】
新型コロナウイルスの影響。【ポンプ、モートル、送風機等修理、販売、出張修理、交換、設備改修】
新型コロナウイルスの影響。【インキュベーションセンターの運営】
新型コロナウイルスの影響がひどいので、早く良くなることを願います。【居酒屋】
新型コロナウイルスの影響が製造業に与える生産停止がとても心配です。【設計製図サービス】
新型コロナウイルスの影響が台風19号災害関連の発注されるべき写真測量に関する作業ができていない。【航空写真測量】
新型コロナウイルスの影響が大きい。【ソフトウェア開発】
新型コロナウイルスの影響が大きい。【美容業】
新型コロナウイルスの影響が大きく、今後の景気が不安。【ビル、土地】
新型コロナウイルスの影響で5月～6月繁忙期なのに電話が激減した。【消毒業】
新型コロナウイルスの影響でお客の周期率が悪い。【理美容業】
新型コロナウイルスの影響でお客への影響が出ている。【金融機関】
新型コロナウイルスの影響でこれからは不安。【自動車板金、塗装】
新型コロナウイルスの影響で外出しないため、レンタカーがでない。【レンタカー、中古車販売】

新型コロナウイルスの影響で経済が停滞している。【税理士業】
新型コロナウイルスの影響で今後売上が減少する。【屋外広告看板】
新型コロナウイルスの影響で施術を受ける方が減少。【鍼灸マッサージ業】
新型コロナウイルスの影響で消費の低迷。【居酒屋】
新型コロナウイルスの影響で新規お客様の減少。【建築設計】
新型コロナウイルスの影響で先行き不透明。【ソフトウェア開発、システム構築】
新型コロナウイルスの影響で葬儀の縮小が出ています。【葬儀式典】
新型コロナウイルスの影響で団体客ゼロ、売上減、給付金も対象外。【お酒、食事提供】
新型コロナウイルスの影響で売上不振。【理容業】
新型コロナウイルスの影響により個人消費、客数が戻るのか不安。【たこ焼き、焼きそば、たい焼き】
新型コロナウイルスの影響により取引各社の生産調整が入り、人材活用に消極的な状況。特に視野が広い自動車業界の停滞が顕著で弊社事業にも影響。外方活動自粛により営業活動や採用活動も苦慮している。【技術系人材の派遣、製造部門や事務部門への派遣、請負、有料職業紹介】
新型コロナウイルスの影響による需要の低下。【ビジネスホテル運営】
新型コロナウイルスの影響は特定の業種で目立つが、同業種でも取引先で大小あり。【税理士業】
新型コロナウイルスの影響多大。これからも続く。【ラーメン店経営】
新型コロナウイルスの影響大。
新型コロナウイルスの関係で人の出入りが少ない。
新型コロナウイルスの緊急事態宣言以来、来客、注文はほとんど0です。宣言解除以後も密を気にして来店されるお客様はほとんどなしです。この時期に材料もすべて値上り、最悪です。
新型コロナウイルスの件で入居者、オーナー様の負担が出てしまうと思われまます。お金出せず大変と思えます【ビル、ハウスクリーニング】
新型コロナウイルスの今後どうなるか。【人材紹介業】
新型コロナウイルスの今後の景気動向が心配。【保証業務】
新型コロナウイルスの終息がみえない中、先行きが読めない最悪の状況。
新型コロナウイルスの出口が不透明のため、受注が不確定かつ減少傾向。【清掃業、墓石クリーニング、墓石コーティング】
新型コロナウイルスの打撃。【英会話】
新型コロナウイルスの第2波、3波がいつ来るのか、影響がいつまで続くのか、先の見通しが立たない事がとても不安。【美容業】
新型コロナウイルスの第二波、第三波がきたら、事業の継続が不可能になるのではと思っている。テレワークのできる業種ではないので、先々が不安である。【建築資材運搬】
新型コロナウイルス以前は変わらずでしたが、4月、5月は低迷しました。【全身美容業】
新型コロナウイルス終息後経済の立ち直りまでの期間が世界的に時間を要すると感じます。内向きになっていくことが懸念される。消費、発注状況はマイナスと感じる。【建築設計工事監理、建物等移転補償コンサルタント事業】
新型コロナウイルス対策で休業したことで再開後も顧客数に影響。【接骨院、鍼灸】
新型コロナウイルス対策による団体客の減少。【鮎料理】
新型コロナウイルス対策のための経費の増加がありますが、大丈夫です。【会計事務】
新型コロナウイルス対策の励行、陽性リスク。【機械技術、品質保証、ISO9001システムのコンサル】
新型コロナウイルス第2波による新規や運営状況の不安。【介護】
新型コロナウイルス不況。【ケータリング】
新型コロナウイルス不況。【送迎バス】
新型コロナウイルス不況。【事務器等一般貨物運送】
新型コロナウイルス不況、新型コロナウイルスによる利用者減。【デイサービス】
新型コロナウイルス不況先行き見えず。
新型コロナウイルス問題の早期収束および更なる政府対応。【宿泊、婚礼、宴会、レストラン、ケータリング、ボウリング】
新型コロナの影響で売上の減少、顧客の減少、資金繰り悪化。【一般乗用旅客自動車運送事業】
新型コロナの影響で、新規案件を開拓するための営業活動ができない。
従来のお客、特に漁船に対する営業活動ができない。【ソフトウェア受託開発、海中環境計測センサーの製

造及び販売】
新車、中古車は販売不振。【自動車整備、新車、中古車販売】
人材の調達と教育。【受託ソフトウェア開発】
世の中の動きが鈍い。【不動産仲介】
世界経済の動向に左右されやすいので当分不振。
政府の動きの悪さ。【ビルメンテナンス業】
生活スタイルの変化の影響が予測できない。【廃棄物】
生活資金借入希望者の増加(雇用機会の縮小)。【社会福祉を目的とする事業】
設備投資の現象による売り上げ不振。【ソフトウェア受託開発】
先が見えない。【建築設計】
先が読めない。【廃棄物処理】
先の見えない不安。【清掃業、ビルメンテナンス業】
先行きの不安。【一般貨物運送事業】
先行きの不透明感から来る景気の低迷。【登記業務】
先行きの不透明感の増大。【人材派遣】
全体的に悪化していると感じる【経営コンサルタント(中小企業診断士)】
全般に不況ムード。【生保、損保代理店】
早く新型コロナウイルスが終わってほしい。【金属リサイクル業、産業廃棄物収集運搬業】
地主の顧問先に対する家賃の値下げ要請など。【税理士業】
鋳造業界は自動車部品が多く、大幅な受注減となり先行き不安。【鋳造副資材メンテナンス】
賃貸管理業のテナントに賃料減免を求められているケースが多数あり。
賃貸先の景気不況心配。【不動産賃貸業(アパート、駐車場、事務所、店舗、工場)】
賃料の未収。【賃貸業】
土地の高止まり感があり、大変気になる。【不動産総合および建売住宅の販売】
当業界は今後の大きな不況はありませんが、日本全体の景気低迷から少々影響が出てくる可能性があります。
得意先の経営悪化に伴う契約金額の減額依頼が増加することが見込まれる。【ビルメンテナンス業】
特になし。【銀行業】
特に問題なし。【一般労働者派遣事業、有料職業紹介事業、保育園運営】
日本全体の景気動向が見えない。【ホテル】
入札に関し、県外本社にありも市内にダミー形態の事務所を有する企業が極端な単価下げで参入すると単価、収益の安定が図れない。【ビル清掃、設備管理業】
燃料の下落、食品消費増加。【食品物流幹線輸送構内物流、機密文書廃棄物、個人宅配、3PL 指定管理】
売上減少に不安。【不動産売買、賃貸管理】
売上高の減少により経営状態の悪化。【清掃用具のレンタル、清掃、家事代行、お庭のお手入れ】
販売単価の低迷。【産業廃棄物処理、再生資源卸売】
不況。【税理士】
不況感。【接骨、鍼灸】
不動産における投資物(アパート、マンション等賃貸経営)について、新型コロナウイルスが収まるまでの間、不安定な賃貸相場額になるのが心配である。新型コロナウイルス不況にならないように祈ります。【賃貸借物件仲介、斡旋および管理業】
弊社は、貸切バス事業であるが、受注状況がコロナウイルス前の状況に戻るか不安。また、感染防止対策をどこまでどこすべきなのかも検討中。単純に3密を減らすとなれば、募集人員を減らすのだが、売価に反映できない可能性が高い。【貸切バス】
役所の保険による収入のため安く、人件費が高い。【訪問介護】
来客数の減少、経費支払いがきつい。【金券ショップ】
来店客の減少。空室増加による家賃収入減。【レストラン営業、不動産賃貸管理】
来店客数の減少。【美容技術一般】
令和2年度上期(4月～9月)の受注分がほぼ取消しに。今後の発生に期待。【旅行業】